



神戸に暑い日々が続いています。ポーポキはそろそろ冷たい飲み物とお昼寝が必要！

Popoki's Hot News!



ポーポキ in グアハン／グアム！

9月にポーポキは、神戸大学の院生と一緒にグアハン／グアムに行ってきます。新しい友だちをたくさんつくり、たくさんのことを学ぶ予定です。その成果を、今後のポーポキ通信に載せますので、お楽しみにどうぞ！



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのまゆにゃんから届いた平和：

「「平和」って当たり前のことではない。意識することで生まれる平和。「忘れられた歴史は繰り返す」。そうならないために、今日、将来のためにしっかりと小さなことでも平和を意識しよう。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



大和証券福祉財団に感謝！

大和証券福祉財団の「平成25年度(第3回)災害時ボランティア活動助成」に採択されました。お陰様でポーポキ友情物語プロジェクトを通して、東北で友だちと再会ができ、一緒に活動し、そして新しい仲間をつくることができました。ありがとうございました！



いつもご協力、ありがとうございます！

「ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅」(エピック 2012)はお陰様で好評です。ぜひ広めていただきたいと思います！

＊神戸 YMCA でも販売していますよ！

本については、<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html> をご参照ください。

ヒロシマ・デイ〜シャドープロジェクトとスカイプ

2013.8.6 生田川公園

文・田中紗貴

2013年8月6日、広島に原爆が投下されたあの日から68年目を迎えました。この日は朝の8時から神戸市中央区にある生田川公園で「シャドー・プロジェクト」をおこないました。原爆の熱線で壁などに残る影に見立てた「人形」を描くプロジェクトです。参加者は ろにゃん、さとにゃん、てつにゃん、もりにゃん、とアスタにゃんでした。皆、思い思いのポーズをとりました。座った人、大の字になって仰向けになった人、横向きになった人……。わたしは階段に腰掛けるようにして座りました。青色のチョークで描かれたわたしの“影”はとてもいびつな形をしていました。座った格好だったために胴体と頭と手がありませんでした。「これがわたしなんだ」というよりも「これは人間じゃない」と思いました。仰向けでコンクリートの上に寝そべると、コンクリートの冷たさが体につたわって、セミの鳴き声が聞こえてきて、目が開けられないくらい太陽がまぶしいのを感じることができました。一瞬にして奪われたこの当たり前の日常を思うと胸がつまる思いでした。

原爆が投下された時刻の午前8時15分にみんなで黙とうしました。わたしはこの68年前の出来事をどのように次の世代に伝えていくことができるのか、また伝えていくべきなのかと戸惑うことがありました。今のこの豊かで安全な日本にいと実体験として受け止めることは不可能なことです。が、追体験をすることで得られる感覚や気持ちをみんなと共有していくことで戦争・平和について一歩深く考えることができたと思います。



ポーポキ、ありがとう！



↓ みんなの影がたくさんできました。ピンク、きいろ、あお、みどり……。
カラフルで人型を描く作業自体はとても新鮮で楽しいものでした。



その後、‘Remembering Hiroshima, Imagining Peace’ という名のアメリカ・ピッツバーグの団体とスカイプを通して意見交換会がおこなわれました。テイラーにゃん、てつにゃん、もりにゃん、アスタにゃん、さきにゃんと日本のポー会メンバーが順番に質問をしていきました。質問は反核運動について、憲法 9 条について、福島についてなどでした。中でもアスタにゃんの質問の「なぜ団体の名前が ‘Remembering Hiroshima and Nagasaki, Imagining Peace’ ではないのか」というものは印象的でした。なぜナガサキはいつも故意的にもしくは無意識に軽視されてしまうのか。わたしは「風化しつつあるヒロシマの歴史をどのように次の若い世代に伝えていくべきか」という質問をしました。教科書で教えられることには限界がある。映画や写真、漫画などのパフォーマンスやアートが有効ではないかという回答でした。時差 13 時間、遠く離れたアメリカと日本をつないだ 1 時間で新しいつながりができたと思います。苦しい過去を乗り越えてこれからの新しい関係をたくさん積み上げていけたらいいと思います。



ポーポキ at さかもと旅館

石川県珠洲市に不思議な旅館があります。ホームページに次ぎの様なことが描かれています。「もしかしたら、さか本は大いに好き嫌いを問う宿です。なにしろ、部屋にテレビも電話もトイレもない。スリッパもない。冷房設備もないから、夏は団扇と木立をぬける風がたより。冬は囲炉裏と薪ストーブだけ。そう、いたらない、つくせない宿なんです。」(<http://www.asahi-net.or.jp/~na9s-skmt/>)



その「いたらない、つくせない宿」は実に素敵ところで、そこに集う人々も素晴らしい。そして、そこでポーポキ、ろにゃんとさとにゃんが、お友だちのまさにゃんとあけにゃんにさそわれて、7月28日にワークショップをしました。

10人かな、5人かな、20人かな。ふたを開けてみたら、多様性に富んだ30名。グループにわかれて、平和、安全と安心について考え、最後に紙芝居をつくり、発表しました。短い時間でしたが、とっても充実した気持ちでワークショップを終えました。今後も、平和・安全・安心・元気をキーワードに紙芝居づくりワークショップをつづけたいと思います。



第 10 回 多文化共生のための国際理解教育・開発教員セミナー
「ねこのポーポキと一緒に平和をつくりましょう」

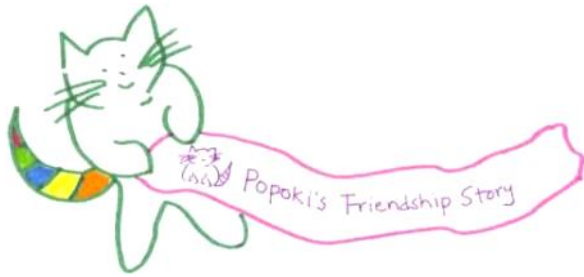
ろにゃん

今年も、ポーポキが JICA 関西で開催されるセミナーでワークショップをしました。二日にわたるセミナーですが、ポーポキは 8 月 6 日の午後の出番でした。例年ですと、参加者はほとんど教員ですが、今年は現役の高校生や NPO 関係者など、多様な方々が参加してくださいました。そして、最後のセッションにもかかわらず、とても熱心な参加者のおかげで充実した楽しいワークショップとなりました。



とくに印象的だったことは、高校生の積極的な態度と姿勢でした。始まる数分前に突然、高校生 3 人に『ポーポキ、平和って、なに色?』の読み聞かせをお願いしました。準備時間は 5 分あったかなかったか。にもかかわらず、上手に読み、出席者の参加をうながすように、質問もしました。読み聞かせの後はグループワーク。平和に関するキーワードを並べたり、ピース・ガーデンや安心できる平和な町を描いたりして、時間があっという間に経ってしまいました。今年も参加してよかった！みなさん、ありがとうございました。





* ポーポキのインタビュー *

～大久保正人さんのお話～

2013/08/20

谷口太郎

2013年8月16日、岩手県大槌町で尺八の奏者をしている
大久保正人(おおくぼ・まさと)さんのお話を聞く機会がありました。

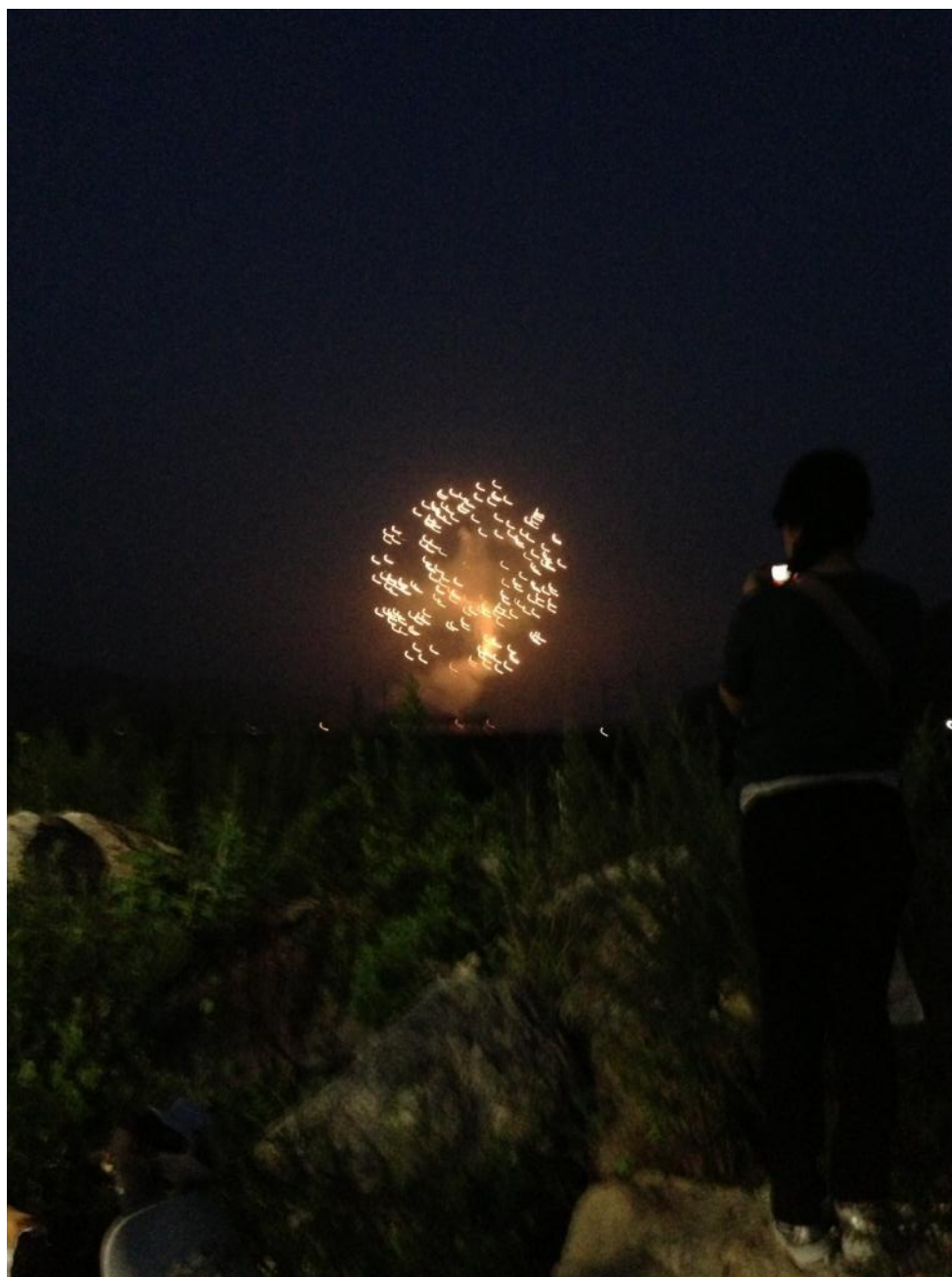
今回はそのお話の中で伺った大久保さんご自身の経験と、
現在の活動について皆さんに紹介しようと思います。

- * (太郎)こんにちは。今日は大久保さんご自身の経験と、尺八の演奏を聞かせて頂けるという事で本当に楽しみです。
(大久保さん)こちらこそありがとうございます。
- * (太郎)神戸は暑かったのですが、大槌はかなり涼しく感じます。だいたい何度くらいですか？
(大久保さん)そうですね。だいたい日中で30度くらいですね。朝は濃霧も出ます。
- * (太郎)いきなりで申し訳ありませんが、尺八の奏者をされていらっしゃるという事で、始めるきっかけというのはあったのでしょうか？
(大久保さん)はい。きっかけはやはり震災です。津波で自分自身も家族を無くし、周りも気分が落ち込む中で気の合う仲間達と一緒に語り合いながら音楽を演奏する時間が癒しの時間でした。
- * (太郎)現在も音楽を続けていらっしゃいますが、それはなぜですか？
(大久保さん)震災後に、多くの方々が大槌や被災した地域・人々を支援してくださっています。そうした中で、自分にとっては何か出来る事といったら音楽しか無かったということですね。言葉では伝えづらいですが、音楽を通して表現したいというのかな。
- * (太郎)自分に出来る事をするというのは、大切な事のように感じます。
(大久保さん)そうですね。自分が無理をしているとどこかでひずみが生じてしまうような気がします。
- * (太郎)少し話は変わりますが、現在の大槌町はどのような現状でしょうか？以前私が来たときと町の様子は変わっていないように見えます。
(大久保)町の復興は順調に進んでいるとはいえません。特に土地については登記がかなり複雑になっており、土地の権利者を探してコンタクトをとったりする事が難しい状況です。そのため、何かを建設したいという場所があったとしても、誰に連絡を取ってその土地を利用すれば良いのか分からないという状況が起きています。それは復興に遅れをもたらす一つの要因となっています。

＊（太郎）表面からは見えにくい様々な問題があるというように感じます。
（大久保さん）まだまだ問題はあると思います。そうした問題を考えつつ自分に出来る事を考えていかなければ行けないという風に感じました。

＊（太郎）今日は短い間でしたが、本当にありがとうございました。お会いできて嬉しかったです。
（大久保さん）こちらこそありがとうございました。

大槌町では、9月に虎舞や鹿舞などの伝統芸能をストリートで披露し、練り歩くお祭りのようなものが行われるそうです。そこで行われるパフォーマンスには鎮魂の意味も込められているそうですが、その姿は圧巻だそうで、ぜひ行ってみたいな、と思いました。皆様ももしお時間があれば行ってみたいはいかがでしょうか？



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 63

今月のテーマは腰と足のストレッチです！



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. では、仰向けになって、足をあげましょう。必要があれば、手で腰を支えてね。
3. では、左足を頭の方へのばし、右足を遠くへ。足を入れ替えながら数回繰り返してね。
4. 今度は、横へ開いて……。そして閉じる。これも繰り返しましょう！
5. できましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会 9月24日(火) 神戸YMCA 19:00-20:50

9.8-17 ポーポキ in グアハン/グアム

10.14 9条世界大会 in 大阪 ポーポキブース(予定)

10.20 神戸YMCA 三宮会館バザー みんなで行こう！

11.16 ポーポキの「健康と平和ワークショップ」兵庫医療大学

12. 7-8 ポーポキ in 大槌町(予定)

ポーポキの友だちからのご案内

9.15 18:00～ 講演会「あの日、あの時」岩手県大槌町の写真家 伊藤陽子さん

場所：京都市国際交流会館 〒606-8436 京都府京都市左京区栗田口鳥居町2-1
075-752-3010 www.kcif.or.jp/

9.16-22 伊藤陽子 写真展 『あの日、あの時』。16日は午後から。(17日は休館)。

18日、19日は伊藤さんが写真を説明します。京都市国際交流会館。

10.13.14 グローバル9条会議 関西2013 <http://9jou-kansai.com/event-cont.html>

Popoki in the News

ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8 面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22 面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4 面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1 面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO: 66 2012 年 5 月 12 日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60 メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22 面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peace? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing”(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに…」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って…考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面





私にとってのポーポキ

バシール ウッディン

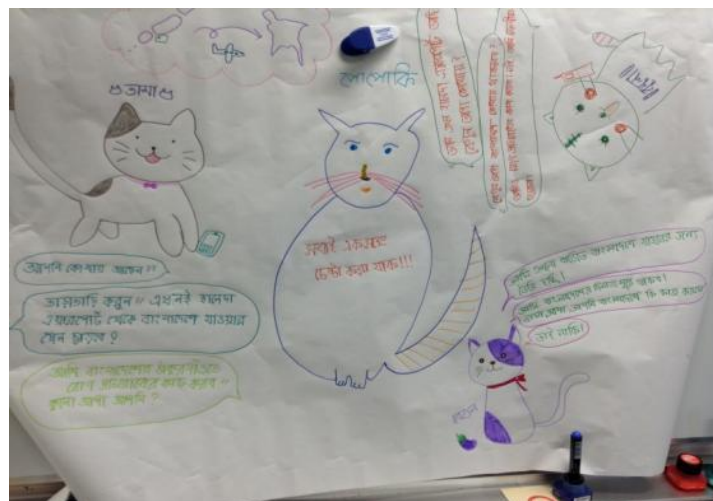
先日、ポーポキが長野の JOCV ボランティアに会いに来た。

毎年、技術協力を通じた様々な開発計画に従事するために発展途上国へ派遣されるボランティアは、事前にかなりハードな訓練を受ける。ボランティア達は、実際の生活で起こる事柄にどのように対処するかを学ぶため、数多くのセミナー、ワークショップ、ライフスキル・トレーニング、アウトドアアクティビティなどに参加する。

トレーニングには、ホスト国の文化を学ぶこと、また特に、そこでの日常生活をどのようにやっていくかを学ぶことも含まれている。プロジェクトは2年間に及ぶため、特に農村で働くボランティア達にとって、その国の言語が日常必須となる。そのため彼らは行く先の言語を学ばなければならない。ボランティア達がホスト国での滞在期間中、問題に直面しないよう、英語、フランス語、スペイン語、アラビア語、ベンガル語、ヒンディ語、ネパール語、カンボジア語、中国語など、様々な言語を教わるのだ。

ポーポキはベンガル語のクラスを訪ねた。

ベンガル語のクラスを受講するボランティア達は、バングラデシュでのコミュニティー開発や感染予防、インフォメーションテクノロジーの分野で協力することになっている。ボランティアの中には、人々を助けるため、バングラデシュのはるか北方へ行く者もいるだろう。ポーポキはレッスンの一つとして、みんながネコになり、キャット・ボランティアとして派遣され、ミッションを果たすことを想像しようと提案した。

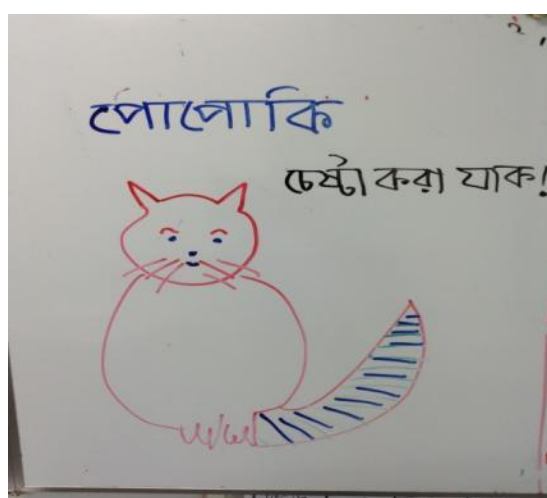


彼らはグループに分けられ、グループで、あるいは一人でそんなキャット・ボランティアの活動を描いてみた。日本を発つ前、そんなキャット・ボランティアが、自分たちの気持ちや経験について語り、今後ホスト国に訪れる自分を語り合った。ポーポキがそこにいたのは、そんな彼ら全員を勇気づけるためだ。ポーポキの願い通り、キャット・ボランティアたちは皆、ベストを尽くすだろう！



彼らはお互いまた会って、良い仕事をしようと約束した。

ポーポキは叫ぶ!!「ガンバレ!!! お互いベストを尽くそう!! ボランティア、言い換えれば、他者への善い行いが、平和を見いだすベストな道の一つになるだろう!」
それは、完全な平和じゃないかもしれないが、平和の一部であるのは間違いない。



ポーポキは、いつも私という。(カッコないはベンガル語の発音)

পোপোকি(ポーポキ) がいう: চেষ্টা (チェシュタ) করা (コラ) যাক (ザク)。

意味:「ベストを尽くそう!」



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動しており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行します。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動をする予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!